

マンスリー特集

Monthly Focus

# 終活

終活（しゅうかつ）は「人生の終わりのための活動」の略で、人生の最期を迎えるにあたっての諸々の準備をすることを指す。もちろん、葬儀や墓の用意もそこに含まれており、この「終活」というキーワードを用いた取り組みが石材業界においても見られるようになった。終活をテーマにした勉強会やイベントなどの取り組みが、石材店にとって、また石材業界にとって、どのような効果をもたらすのだろうか。終活の専門家、終活イベントの参加者あるいは実施者の方々に取材した。



武藤頼胡氏

「終活」の広がり  
この言葉が世間に広がるきっかけとなったのは、2009年に週刊朝日に連載された「現代終活事情」（筆者は葬儀相談員・市川愛）で、その後、書名に「終活」という言葉の入った本が矢張り早くに刊行されるようになった。

2011年に出版された主なものを挙げると、市川愛「終活」のすすめ、本田桂子「終活ハンドブック」、中澤まゆみ「おひとりさまの終活」、丸山学「最期まで自分らしく生きる終活のすすめ」などがあり、今年に入ってから丸山和也「終活」設計、終活カウンセラー協会監修「終活の教科書」、おがたちえ、吉川美津子「まだ元気！」なアナタのための終活のはじめかた、そして「終活読本ソナエ」というムックも刊行された。

これらは本のタイトルに「終活」という言葉が入ったものに限って挙げているが、関連キーワードの「エンディングノート」も加えるとその数はさらに多くなる。二村祐輔「60歳からのエンディングノート入門」、三浦直樹「感動葬儀、心得箇条」、未来に残すエンディングノート編集委員会「New Ending Note 未来に残すエンディングノート」、丸山和也、若尾裕之「エンディングノート」、金子哲雄「僕の死に方 エンディングダイアリー500日」、世界文化社「MYエンディングノート」、全国JA葬祭研究会「エンディングノート あなたへの思いを家族に」、藤原快行ほか「ゴールド・プラチナ2冊のエンディングノート」、赤坂溜池法律事務所「あなたへエンディングノート」、江崎正行「もしも」のときのエンディングノート、鎌田博「子供に伝えたいエンディングノート」など、これらは昨年10月から今年7月にかけての間に出版されたもので、広義の「老い支度」というテーマで拾えば、「終活」関連本の数はさらに増える。

終活の協会  
前述した「終活」関連の出版物の多さは特筆すべきものであるが、「終活」の浸透を促した存在として、一般社団法人終活カウンセラー協会（東京都品川区）と終活カウンセラーという資格も挙げられるだろう。理事で多数の講演も行っている武藤頼胡氏に話を聞いた。

終活カウンセラー協会が一般社団法人として法人化したのはちょうど2年前の2011年7月で、その前年には終活相談センターとして活動を開始していたとのことである。「終活」という言葉は2010年にユキャン新語流行語大賞にノミネートされたが、当時はまだごく一部で知られているだけの新奇な言葉という捉え方が一般的だったようである。

「これはあまり知られていないのですが、「終活」という言葉は2010年と2012年の過去2回新語流行語大賞にノミネートされていて、その間の2011年には「エンディングノート」という言葉がノミネートされています。そうした流れの中で昨年はトップ10に入り、広く認知されてきたことが結果として窺えます。」

武藤氏によると、そうした認知の変化はこれまで行ってきた街頭アンケートの結果に如実に現われているという。「2010年と2011年にかけて行ったアンケートでは、「終活」という言葉を知っている人は1割に満たなかったのですが、最近のアンケートでは約8割の方が知っていると同答されています。この変化は大きいですね。ただ広く認知はされるようになったとはいえ、「必要なことだよね」という認識に留まっている方も多く、行動を伴った形で浸透していくのはこれからの段階だと思います。」

終活カウンセラー協会が行っている大きな活動として「終活カウンセラー」の資格検定がある。「2011年10月に第1回の初級検定を行ってからは、現在までに計15回を行ってきました。東京、大阪のみならず、横須賀、浦安、岡山でも開催してきました。要望もあるのでもう11月には仙台でも行いますし、今後も地方での開催を計画しています。現在カウンセラーの資格取得者は1200人いま

すが、約半数は主婦を含めた一般の方です。年内にトータル2000人になるだろうという見込みです。」

資格取得者の約半数が主婦を含めた一般の方だというのは驚きであるが、同協会の活動についてはこれまで様々なメディアが取り上げており、2012年5月にテレビ番組「ガイアの夜明け」で放送された時の反響は特に大きかったようである。

石材店でも終活カウンセラーの資格を持つ人もいますが、武藤氏は石材店ならではの「終活」への取り組みがあるのではないかと話す。

「保険会社がやるようなことを石材店がやる必要はないと思います。石材店だからこそやれる「終活」がきつとあると思います。」

「送るの儀礼というものは、昔は意味がわからなくてもやってきた側面があると思いますが、その形骸化に気づいた昨今では、「意味がわからないならやらなくてもいい」と考える余地が出たといえるのではないかと思います。石でお墓を建てることの意味や意義を深く追求していったときに、本質が見えてくるはずで、そうした本質を共有してもらったための啓蒙活動の一環として、「終活」というものも位置づけられるのではないかと思います。」

同協会では来たる8月24日土曜日に東京都立産業貿易センターで「終活フェスタ2013 in東京」というイベントを開催する。参加は無料でオンラインエンディングノートのプレゼントなどもある。

「こうした大きなイベントは初めてなので、まず多くの方に来ていただき、広く認知してもらいたいことが大切だと思っています。旅行会社の中にはバスツアーの旅程にこのイベントを組み込んでいたり、7月末日まではブース出展の申込みを受け付けておられます。」

終活カウンセラー協会の監修による「終活の教科書」が今年6月に辰巳出版から出版された。資格検定、出版、イベントと、多面的な活動を展開



終活カウンセラー協会監修「終活の教科書」



武藤氏は6月に行われた社団法人日本石材産業協会年次大会・ワークショップで講演。多くの会員が出席していた

「大分、和歌山、川崎などこれまで行われた10カ所ほどの終活イベントを見て私が感じたのは、他業種と連携してイベントを運営していくためには、まず大人としての会話ができるかどうかという基本的な社会性が重要だということです。石屋さんの中には、石の話しかできない人や損得勘定だけでしか考えられ

る同協会の動向が注目される。

情報の受信能力  
孔雀株式会社（岡山県倉敷市）の代表取締役・藤原巧氏は、セラボ（Serabo）という業界内の有志で組織されたプロジェクトでも知られているが、各地で開催された終活イベントにも数多く参加している。これまで見聞した経験に元々、石材店が終活にかかわる際の注意点を聞いた。

「終活フェスタ」  
同協会では来たる8月24日土曜日に東京都立産業貿易センターで「終活フェスタ2013 in東京」というイベントを開催する。参加は無料でオンラインエンディングノートのプレゼントなどもある。

「終活フェスタ」  
同協会では来たる8月24日土曜日に東京都立産業貿易センターで「終活フェスタ2013 in東京」というイベントを開催する。参加は無料でオンラインエンディングノートのプレゼントなどもある。

「終活フェスタ」  
同協会では来たる8月24日土曜日に東京都立産業貿易センターで「終活フェスタ2013 in東京」というイベントを開催する。参加は無料でオンラインエンディングノートのプレゼントなどもある。

「終活フェスタ」  
同協会では来たる8月24日土曜日に東京都立産業貿易センターで「終活フェスタ2013 in東京」というイベントを開催する。参加は無料でオンラインエンディングノートのプレゼントなどもある。

「終活フェスタ」  
同協会では来たる8月24日土曜日に東京都立産業貿易センターで「終活フェスタ2013 in東京」というイベントを開催する。参加は無料でオンラインエンディングノートのプレゼントなどもある。

「終活フェスタ」  
同協会では来たる8月24日土曜日に東京都立産業貿易センターで「終活フェスタ2013 in東京」というイベントを開催する。参加は無料でオンラインエンディングノートのプレゼントなどもある。

「終活フェスタ」  
同協会では来たる8月24日土曜日に東京都立産業貿易センターで「終活フェスタ2013 in東京」というイベントを開催する。参加は無料でオンラインエンディングノートのプレゼントなどもある。

「終活フェスタ」  
同協会では来たる8月24日土曜日に東京都立産業貿易センターで「終活フェスタ2013 in東京」というイベントを開催する。参加は無料でオンラインエンディングノートのプレゼントなどもある。

「終活フェスタ」  
同協会では来たる8月24日土曜日に東京都立産業貿易センターで「終活フェスタ2013 in東京」というイベントを開催する。参加は無料でオンラインエンディングノートのプレゼントなどもある。

「終活フェスタ」  
同協会では来たる8月24日土曜日に東京都立産業貿易センターで「終活フェスタ2013 in東京」というイベントを開催する。参加は無料でオンラインエンディングノートのプレゼントなどもある。

「終活フェスタ」  
同協会では来たる8月24日土曜日に東京都立産業貿易センターで「終活フェスタ2013 in東京」というイベントを開催する。参加は無料でオンラインエンディングノートのプレゼントなどもある。



終活カウンセラー検定風景